



第 47 回学生弓道合同研修会

決定事項



2021 年 12 月 12 日

東京都学生弓道連盟

第 47 回学生弓道合同研修会 決定事項

○全関東大会の女子競技人数について

全関東大会における男子競技人数は 6 名、女子競技人数は 3 名となっています。

しかし、女子競技人口の増加や他地区大会における女子競技人数増加の動きがみられる為、全関東大会の女子競技人数を 4 名にし、4 人立ちにするべきではないかという問題提起がなされました。

本研修会で結論を急ぐことはしないと、加盟校の意見を聴取しました。

加盟校の意見が割れたため、後日アンケートを取り検討していくことになりました。

○令和四年度リーグ戦における懲戒処分の内容について

本年度のリーグ戦、女子部リーグ戦において、試合運営に重大に支障をきたす案件がみられました。本連盟はこの件に関する事実確認を行った結果、第六十一条、第九十条に基づいて、該当する立ち合い校に懲戒処分を適用することに決定しました。

○ポケット Wi-Fi の貸し出しについて

加盟校より、オンライン試合の際に、ポケット Wi-Fi の貸し出し要請がありましたが、本件は大学の設備に関する問題の為、連盟からオンライン機器の貸し出し等はしないことに決定しました。

○オンライン試合の際、急に Zoom 会議から抜けたときの対応について

- ・オンライン試合中の通信環境が悪いときの対策案をオンラインマニュアルに記載することに決定しました。内容は以下の通りです。

- (1) 立合校が映像及び音声に乱れが生じた時点で行射を止める。

この時、映像及び音声は乱れる前の的中を記録する。

- (2) 行射を止めてからの的中の記録は無効とする。

- (3) 映像、音声は復旧した後、矢取りを行い、無効となった矢から行射を再開する。

その結果を正式な記録とする。

・上記の行射停止の判断の目安をオンラインマニュアルに記載することに決定しました。
内容は以下の通りです。

- (1) 行射開始後はなるべく行射の進行を優先する。
- (2) 引き直しは、「打ち起こし」～「離れ」までが見られなかった場合を目安に行う。
- (3) 大前の初矢より前に、映像及び音声に乱れが生じた場合、その時点で止める。

○オンライン試合のタイムテーブルの変更について

オンライン試合での付け矢終了時刻から試合開始時刻を以下のように変更しました。

9時30分	会場準備完了 Zoom 接続	⇒	9時30分	会場準備完了 Zoom 接続
9時40分	付け矢開始		9時40分	付け矢開始
10時20分	持ち矢目安		10時20分	持ち矢目安
10時30分	試合開始		10時40分	試合開始

○オンライン試合の的中確認時の矢取りについて

オンライン試合での的中確認の文言を、オンラインマニュアルに記載することに決定しました。的中確認の文言は以下の通りです。

的場撮影カメラ 「確認します。」

立合い 「はい。」

的場撮影カメラ 「大前○中」

立合い 「はい。」

※この時、立ち合いの返事があるまでは次の的に進まない。

的場撮影カメラ 「二的○中」

立合い 「はい。」

〈以下略〉

的場撮影カメラ 「大落○中です。」

立合い 「はい、結構です」

○オンライン試合順延の有効期間について

昨年度は感染症拡大の影響や自然災害等の理由から、延期を余儀なくされた試合が多くありました。その際、試合を延期することができる範囲が定められていなかったため、今回順延試合の有効期間について決定することになりました。

議決により、以下の①から⑥までのケースを容認する案に過半数投票されたため、以下の①から⑥までのケースを容認することに決定しました。

- ① 予定日予定時刻
- ② 予定日で予定外の時刻(午前から午後へ移動)
- ③ 次の日
- ④ 次の週
- ⑤ 予備の週（百射会・女子部記録会の週が空いたため予備の週とした）
- ⑥ 両校が別日に試合を行う

ただし、⑥の「両校が別日に試合を行う」ケースは、試合自体の公平性に関して懸念の声が多く上がりました。このため、⑥の適用は積極的なものではなく、適用は限定事例のみとします。

End.